

土っ子



土山小学校だより

(令和8年度 第4号)

考える子

助け合う子

元気な子



児童数：141名
[令和8年(2026年)7月13日発行]

6月16日、台湾の光栄小学校が土山小学校の6年生と交流しました。光栄小学校は台湾の内陸部に位置する学校ですが、周りの山からは、海の生物の化石が出るそうです。その中でも大変小さな「有孔虫(星の砂)」を持ってきてくださり、光栄小学校の児童と一緒に顕微鏡で一生懸命観察しました。ほかにも、どちらの小学校もクイズを交えた発表を行うなど、言葉は通じなくても心が通じ合っている様子でした。

今回の交流の1週間前には、リモートで片言の英語を使いながら自己紹介を行いました。サッカーや、バスケ、鬼滅の刃など、同じ年頃の子とも同士、好きなものが共通していて、より親しみを感じていました。子どもたちの、他者と交わろうとする姿、受け入れようとする姿に、胸が熱くなるとともに大きな温かさを感じました。

今世界では、争いが絶えず、不安の中で過ごしている子どもたちがいます。しかし、子どもと子どもが出会い心を通わせるところには自然と笑顔が生まれます。今回の交流を通して、人と人がつながることの素晴らしさや互いを理解しようとする大切さを、改めて感じました。

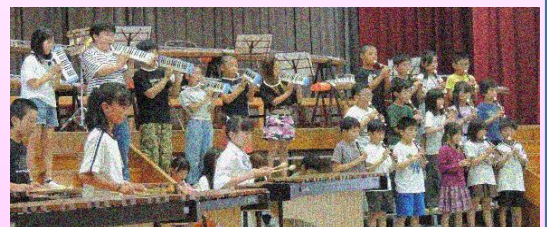


音楽集会 6月でもすごかった！

今年は行事の関係で、6月に音楽集会を開きました。新年度が始まって2か月しか経っていませんが、どの学年も素晴らしい歌声と合奏でした。そして何より、全校みんなの聴く態度が大変すばらしかったです。自分の発表だけでなくほかの学年の頑張りも見ようと、聴こうとする気持ちが、土山小学校に温かい雰囲気を作っています。

6月でここまで仕上げられた土っ子たち。これからの行事も、学習も、学校生活そのものを、みんなでもっと良いものにしていけるよう願っています。

六友太鼓の迫力ある演奏もご披露いただきました。そして、たくさんの方にご参観いただき、ありがとうございました。



鈴鹿馬子唄全国大会

コロナ禍以降、3年連続でのオープニングセレモニーで、唄声を披露しました。江戸時代から続くこの馬子唄が、令和の今もなお、うたい継がれていることに改めて感銘を受けます。力強く唄っている姿は、その歴史や文化をつないでいこうとする意欲にも見えました。また個人の部では、西村穂花さんと岡田悠生さんが2位と3位に入賞しました。入賞しなかった子も、一人で舞台に立ち、声を出す緊張とプレッシャーの中、大健闘でした。本当に素晴らしかったです。



日	曜日	9月の予定	学校行事等	下校					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	創立記念日	オアシス運動(保体部) 始業式 給食有	4	4	4	4	4	4
2	水			5	5	5	5	5	5
3	木	ほんバス		5	5	6	6	6	6
4	金			5	5	5	6	6	6
7	月	委員会活動		5	5	5	5	6	6
8	火			5	5	6	6	6	6
9	水	人権の日		5	5	5	5	5	5
10	木			5	5	6	6	6	6
11	金			5	5	5	6	6	6
12	土	P T A 愛校作業 (予備日: 1 3 日)							
14	月	つくしんぼさん読み聞かせ クラブ活動		5	5	5	6	6	6
15	火		運動会は10月3日(土) 個別懇談会は 10月8日(木)~14日(火)の 予定です。	5	5	6	6	6	6
16	水			5	5	5	5	5	5
17	木	避難訓練		5	5	6	6	6	6
18	金	4年校外学習		5	5	5	6	6	6
24	木			5	5	6	6	6	6
25	金	2年校外学習		5	5	5	6	6	6
28	月	委員会 (運動会係打ち合わせ) 諸費引き落とし日		5	5	5	5	6	6
29	火			5	5	6	6	6	6
30	水			5	5	5	5	5	5

プール掃除

1年間、使われていなかったプールを、5,6年生がきれいに掃除をしてくれました。壁についた汚れも丁寧にこすり落とし、ピカピカになりました。



4年 森林学習

やまのこで、森林の働きについて学んだ4年生は、森林組合の方に来ていただいて、土山町の森林の様子について教えてもらいました。シカなどの獣害から守っていることや、担い手不足で山が荒れていることなどを知りました。

